

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月31日

上場会社名 株式会社スペースシャワーネットワーク 上場取引所 東
 コード番号 4838 URL http://www.spaceshower.net/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 英明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 瀧川 正靖 TEL 03-3585-3242
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	5,860	△1.6	146	△27.5	149	△30.6	76	△28.2
25年3月期第2四半期	5,953	7.1	202	687.1	215	460.3	106	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 76百万円 (△28.0%) 25年3月期第2四半期 106百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	7.16	—
25年3月期第2四半期	9.97	—

(注) 平成25年10月1日付をもって1株を100株に株式分割しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、これに伴い、1株当たり四半期純利益を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	6,703	3,726	55.6
25年3月期	6,670	3,743	56.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 3,726百万円 25年3月期 3,743百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	875.00	875.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.75	8.75

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年10月1日付をもって1株を100株に株式分割し、発行済株式数が10,583,892株増加し、10,690,800株となりました。当該株式分割に伴い、平成25年5月23日付をもって1株あたり8円75銭へと配当予想を修正しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,678	0.2	400	22.7	400	17.3	227	36.6	21.26

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成25年10月1日付をもって1株を100株に株式分割しております。1株当たり当期純利益も当該株式分割を考慮して算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	10,690,800株	25年3月期	10,690,800株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	0株	25年3月期	0株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	10,690,800株	25年3月期2Q	10,690,800株

（注）平成25年10月1日付で株式1株につき100株の株式分割を実施しております。上記の株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し算出しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高の是正や株価の高騰、政府による経済対策等を背景に、企業の業況判断や雇用情勢は改善し、個人消費にも持ち直しの傾向が見られるなど、景気は緩やかに回復してまいりました。一方で、海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクとして推移いたしました。

こうした中、当社グループでは、業績回復の更なる伸長、コンテンツプロデュース力の強化による既存事業の成長と新規事業の取組発展、組織再編後の会社の基盤整備とコミュニケーション戦略の立て直しを当連結会計年度の経営方針に掲げて経営を行っております。

この結果、売上高は5,860,902千円と前年同期比92,789千円減（同1.6%減）となりました。また、営業利益は146,884千円と前年同期比55,696千円減（同27.5%減）、経常利益は149,593千円と前年同期比66,095千円減（同30.6%減）、四半期純利益は76,520千円と前年同期比30,072千円減（同28.2%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①音楽事業

有料放送の番組視聴可能世帯数につきましては、「スペースシャワーTV」が827万1千世帯、「100%ヒッツ！スペースシャワーTVプラス」が290万1千世帯となりました。有料放送収入は前年同期並みだったものの、レコードメーカーからの広告出稿が減少したことや、番組制作費が前年同期比増加したことなどにより、当第2四半期連結累計期間における放送関連の業績は前年同期を下回る結果となりました。音楽ソフト関連では、著作隣接権収入や音楽出版収入などの権利収入が増加したものの、パッケージ販売収入やレーベル事業収入が前年同期比で減少したことにより、前年同期を下回る結果となりました。イベント関連では、当社主催の野外フェス「Sweet Love Shower 2013」の観客動員数が伸びたことにより、前年同期を上回る結果となりました。また、書籍関連では、前年同期比で新刊本の刊行が減少したことに加え、返品が増加したことにより、前年同期を下回る結果となりました。この結果、売上高は5,100,154千円と前年同期比230,588千円減（同4.3%減）、経常利益（セグメント利益）は、119,029千円と前年同期比53,276千円減（同30.9%減）となりました。

②映像制作事業

当事業につきましては、当第2四半期連結累計期間は順調に推移し、売上高は760,748千円と前年同期比137,799千円増（同22.1%増）と前年同期を上回る結果となりましたが、前年同期比で利益率の高い作品が減少したことにより、経常利益（セグメント利益）は、41,608千円と前年同期比2,414千円減（同5.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、主に受取手形及び売掛金が388,193千円、流動資産その他が147,114千円、仕掛金が94,441千円増加し、一方で現金及び預金が541,626千円、流動資産繰延税金資産が28,831千円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ32,681千円増加し、6,703,017千円となりました。

負債につきましては、主に買掛金が385,629千円増加し、一方で未払金が129,616千円、未払法人税等が74,227千円、役員退職慰労引当金が45,893千円、流動負債その他が41,121千円、賞与引当金が31,100千円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ49,650千円増加し、2,976,872千円となりました。また、純資産は利益剰余金が17,023千円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ16,969千円減少し、3,726,144千円となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、545,126千円の使用となり、資金の四半期末残高は、2,525,698千円となりました。これは、営業活動により245,836千円、投資活動により165,285千円、財務活動により133,962千円使用したことによるものであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の使用は、245,836千円（前年同期は91,088千円の獲得）となりました。これは主に、仕入債務の増加により385,629千円獲得した一方で、売上債権の増加により388,193千円、その他流動資産の増加により149,488千円、たな卸資産の増加により106,274千円使用したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の使用は、165,285千円(前年同期は100,887千円の使用)となりました。これは主に、無形固定資産の取得により109,752千円、敷金及び保証金の差入により25,395千円、投資有価証券の取得により22,877千円使用したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の使用は、133,962千円(前年同期は135,423千円の使用)となりました。これは、配当金の支払により93,544千円、リース債務の返済により40,418千円使用したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績につきましては、概ね予想通り推移しており、平成25年4月25日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,108,926	2,567,300
受取手形及び売掛金	1,516,523	1,904,716
商品及び製品	230,854	242,259
仕掛品	135,712	230,153
原材料及び貯蔵品	1,131	1,559
繰延税金資産	165,845	137,013
その他	193,488	340,603
貸倒引当金	△67,762	△70,316
流動資産合計	5,284,718	5,353,289
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	494,277	493,310
機械装置及び運搬具	15,506	15,506
工具、器具及び備品	310,941	284,637
土地	72,455	72,455
リース資産	455,071	450,862
建設仮勘定	15,200	15,200
減価償却累計額及び減損損失累計額	△855,130	△867,687
有形固定資産合計	508,321	464,285
無形固定資産		
ソフトウェア	147,699	184,526
リース資産	3,769	2,540
ソフトウェア仮勘定	83,190	58,347
その他	31,665	21,688
無形固定資産合計	266,324	267,103
投資その他の資産		
投資有価証券	40,170	58,980
敷金及び保証金	302,865	326,332
繰延税金資産	214,152	191,030
その他	69,740	57,951
貸倒引当金	△15,956	△15,956
投資その他の資産合計	610,971	618,339
固定資産合計	1,385,617	1,349,727
資産合計	6,670,335	6,703,017

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	927,069	1,312,698
リース債務	75,230	61,973
未払金	295,934	166,317
未払法人税等	101,147	26,919
預り金	436,864	452,672
賞与引当金	137,435	106,335
役員賞与引当金	17,995	9,583
返品調整引当金	74,990	83,618
売上割戻引当金	1,273	1,249
その他	74,669	33,548
流動負債合計	2,142,608	2,254,917
固定負債		
リース債務	193,529	166,367
退職給付引当金	461,982	472,330
役員退職慰労引当金	121,911	76,017
その他	7,189	7,239
固定負債合計	784,612	721,955
負債合計	2,927,221	2,976,872
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,789,059	1,789,059
資本剰余金	846,059	846,059
利益剰余金	1,108,087	1,091,063
株主資本合計	3,743,205	3,726,181
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△91	△36
その他の包括利益累計額合計	△91	△36
少数株主持分	—	—
純資産合計	3,743,114	3,726,144
負債純資産合計	6,670,335	6,703,017

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	5,953,692	5,860,902
売上原価	4,476,225	4,503,199
売上総利益	1,477,466	1,357,703
返品調整引当金繰入額	9,919	8,628
差引売上総利益	1,467,547	1,349,075
販売費及び一般管理費	1,264,966	1,202,190
営業利益	202,581	146,884
営業外収益		
受取利息	265	251
受取配当金	89	89
受取賃貸料	1,545	870
業務受託手数料	4,100	—
諸預り金戻入益	4,973	3,038
その他	6,160	2,530
営業外収益合計	17,133	6,779
営業外費用		
支払利息	3,766	2,757
持分法による投資損失	—	958
その他	260	354
営業外費用合計	4,026	4,070
経常利益	215,688	149,593
特別利益		
固定資産売却益	15	—
投資有価証券売却益	—	156
特別利益合計	15	156
特別損失		
固定資産除却損	4,328	633
固定資産売却損	71	—
投資有価証券評価損	—	546
特別損失合計	4,400	1,179
税金等調整前四半期純利益	211,303	148,569
法人税、住民税及び事業税	52,449	20,069
法人税等調整額	52,260	51,978
法人税等合計	104,710	72,048
少数株主損益調整前四半期純利益	106,593	76,520
少数株主利益	—	—
四半期純利益	106,593	76,520

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	106,593	76,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△250	54
その他の包括利益合計	△250	54
四半期包括利益	106,342	76,575
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,342	76,575
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	211,303	148,569
減価償却費	60,997	53,542
無形固定資産償却費	54,096	42,067
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10,389	2,553
のれん償却額	26,426	—
受取利息及び受取配当金	△354	△341
出資金償却	2,250	1,727
敷金及び保証金償却	902	1,996
差入保証金の増減額 (△は増加)	—	△430
支払利息	3,766	2,757
持分法による投資損益 (△は益)	—	958
法人税等還付加算金	△1,894	—
有形固定資産除売却損益 (△は益)	4,384	633
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△156
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	546
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△3,004	—
長期前払費用償却額	1,548	1,209
売上債権の増減額 (△は増加)	△153,632	△388,193
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△48,387	△106,274
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△196,326	△149,488
仕入債務の増減額 (△は減少)	74,410	385,629
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,810	△31,100
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,331	△8,411
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△72,198	△80,619
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	26,281	10,348
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	13,479	△45,893
その他	650	91
小計	25,228	△158,278
利息及び配当金の受取額	354	341
利息の支払額	△3,766	△2,757
法人税等の還付及び還付加算金の受取額	82,523	4
法人税等の支払額	△13,251	△85,145
営業活動によるキャッシュ・フロー	91,088	△245,836

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,000	△3,500
有形固定資産の取得による支出	△38,992	△16,950
有形固定資産の売却による収入	359	1,164
無形固定資産の取得による支出	△57,954	△109,752
投資有価証券の取得による支出	△8,000	△22,877
投資有価証券の売却による収入	—	2,720
出資金の回収による収入	113	8,101
貸付金の回収による収入	2,953	821
敷金及び保証金の差入による支出	△10	△25,395
敷金及び保証金の回収による収入	3,644	382
投資活動によるキャッシュ・フロー	△100,887	△165,285
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△41,879	△40,418
配当金の支払額	△93,544	△93,544
財務活動によるキャッシュ・フロー	△135,423	△133,962
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△41
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△145,223	△545,126
現金及び現金同等物の期首残高	2,695,739	3,070,824
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,550,515	2,525,698

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	音楽事業	映像制作事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,330,743	622,948	5,953,692	—	5,953,692
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,000	19,367	20,367	△20,367	—
計	5,331,743	642,315	5,974,059	△20,367	5,953,692
セグメント利益	172,306	44,022	216,328	△640	215,688

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引等消去△640千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	音楽事業	映像制作事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,100,154	760,748	5,860,902	—	5,860,902
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	6,516	6,516	△6,516	—
計	5,100,154	767,264	5,867,419	△6,516	5,860,902
セグメント利益	119,029	41,608	160,637	△11,044	149,593

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引等消去△11,044千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。